

あかるい希望

学校が5月の末に再開して1ヵ月がたちました。1ヵ月というとあっと言う間のような気もしますが、この1ヵ月は子供たちも先生方も新しい環境になれたり、今までの遅れを取り戻そうと必死にやってきたのでなかなか濃い1ヵ月でした。しかも、寒い日があったり、蒸し蒸しした暑い日もあったりと体と心の調子も上がりにくい1ヵ月でした。そんな中ですが、みんなよくやっていたと思います。もうすぐ7月、天気予報によると来週あたりは気温がぐんと上がってきそうです。熱中症に気をつけながらも1学期の後半、笑顔を忘れずやって行きたいと思っています。



玄関前のペチュニア

《お蚕さんうちわ》



6月18日木曜日、1年生教室ではお蚕さんがうちわに糸を吐けるように引っ越しました。1枚のうちわに3.4匹お蚕さんが乗かって糸を吐いています。それから1週間ほどたち、うちわができました。うちわに張られた絹糸は、まるで手すき和紙のような風合いでした。お蚕さんありがとう。1年生、お世話をご苦労様。



ビフォー



アフター

《麦刈り》



指導する大桐さん

6月26日金曜日、梅雨の合間を縫って4年生が麦刈りを行いました。指導をしてくれているのは中野に住む大桐十三日(とみか)さんです。大桐さんにはもう何年も小麦の栽培のご指導をいただいています。ほんの少し雨も舞う中での作業となりましたが、4年生は一生懸命に麦を刈り、およそ1時間ですっかり刈り取りました。この後は天日干しにし乾燥したところで分別します。2学期にはおいしい小麦粉を使った料理が作られることでしょう。大桐さんご指導ありがとうございました。



麦刈りする4年生

《ダジャレの木》

櫛形西小学校のあやめホールには、ダジャレの木があります。「こんな時だからこそ、笑って元気に!!」と図書室の先生が作ってくれました。「朝食なくてちょーショック」「アヒルが寝坊し、あっ昼だ」「暗黒の世界で、あんこ食う」などの秀作がそろっています。ダジャレの花がいっぱい咲いたダジャレの木で、ちょっと笑ってじめじめした梅雨時を乗り切りましょう。



ダジャレの木



整いました。「これ家ですか? イエッす」・・・「どーもすみません(笑)」